

【日本史探究】

～ClassPad.net の各種ふせん・同時編集機能を活用する～

遷都が行われた背景を、地政学的側面から考察する探究授業
複数の資料を利用して、遷都が行われた理由を多面的に考察する。

【本授業の目的・狙い・到達目標】

教師向けの目標：遷都を題材に、政治の中心となるのにふさわしい場所について地形や政治的な側面から考えさせる。

生徒向けの目標：複数の資料を読み取り、客観的な根拠に基づいた考察を行う。

【ClassPad.net 活用によるメリット】

- ・協同学習促進：グループワークで同時編集機能を利用することにより、生徒たちの積極的な意見交換が可能になる。
- ・探究学習促進：EX-word 機能での検索など生徒による情報収集・整理が容易であるため、より深い理解へのサポートが可能になる。
- ・評価／評定を効率化：授業支援機能の提出物一覧から、課題提出状況・達成度を確認でき、効率的に成績づけを行うことが可能になる。

授業の流れ

ClassPad.net での操作

step1

【本日の授業のテーマ】

奈良の藤原京・平城京から
京都の長岡京・平安京に都を移した理由について
複数の資料を読み取りながら考えよう！

↓
奈良から京都に都を移したのはなぜだろう
奈良時代～平安時代を深掘りしてみよう！

概要の説明

奈良の藤原京・平城京から京都の長岡京・平安京に都を移した理由について考えるというテーマを伝える。

step2

【奈良時代～平安時代の主な遷都を確認しよう】

- ・いつ遷都が行われたのか
- ・誰が遷都を行ったのか
- ・都の具体的な所在地

以上のことに注目しながら確認していこう

年表の確認

奈良時代から平安時代の主な遷都を表にして提示し、

- ・いつ遷都が行われたか
- ・誰が遷都を行ったか
- ・運営していた天皇

を確認する。


事前に Excel などで作成しておいた表は、ファイルふせんにして提示する。同時に、EX-word ふせんも活用しながら内容を確認する。

※Ex-word 機能は有償になります。別途ご購入いただくことでこの機能はご利用いただけます。

時代	遷都	遷都した天皇
奈良時代	藤原京	聖武天皇
奈良時代	平城京	元明天皇
平安時代	長岡京	元和天皇
平安時代	平安京	桓武天皇

step3

【天皇家の家系図】



グループワーク開始
～○時○分まで

- ・デジタルノートの**共同編集機能**を活用すること！
- ・作業に行き詰まった場合には、先生に質問してもOK！

問題提起・グループワーク

改めてテーマの確認を行い、奈良から京都に都を移した理由についてグループで話し合うよう指示する。

問題を考える上で参考になる以下のよう な資料を共有する（資料は一例）。

- ・地形図
- ・遷都後にその地で行われた主な政策
- ・天皇家の家系図

グループワークにおいては、各グループの代表者に新規のデジタルノートを作らせ、同時編集機能を用いて課題に取り組ませる。

資料類はテキストふせんやファイルふせん、リンクふせんにして、授業支援機能で送信する。

デジタルノートにまとめる際は、テキストふせんの他に、共有した各種ふせんをスライドショー機能で繋げるなど、発表を見越した作りにするよう促す。

step4

【発表のルール】

①発表する際は、発表用のデジタルノートを電子黒板につないで見せながら発表すること。

②聴く側は、フィードバックシートに感想やアドバイスを記入すること。
→ 発表したグループの生徒に送信する！

発表後～感想やアドバイスを共有しよう

君の、ここが良かった！

君は、こうするともっと良くなる！

発表

Step3 で作成したデジタルノートをもとに、各グループに発表してもらう。

聴く側の生徒にはフィードバックシートに感想やアドバイスなどを記入するように促す。

発表後にはいくつかのグループから意見を求め、全体に共有する。

発表には電子黒板やプロジェクターを利用してもらい、スライドショー機能や手描き機能などを駆使するよう促す。

フィードバックシートは、事前に Word や Excel 等を用いて作ったものをファイルふせんにして用意しておき、授業支援機能で生徒に送信する。

生徒には、フィードバックシートを発表するグループの数だけ複製し、そこにコメントを記入して発表したグループのメンバーに授業支援機能で送信するよう指示する。

step5

【奈良から京都に都を移した理由について】

～地形図から～

- ・平野部は大きな川がなく、難攻に戸惑った。
- ・人口が増え、物資の輸送に便利な水運の便が良い場所が望ましかった。（かつ水害が少ない水掛けの良い現状）

～遷都後にその地で行われた主な政策から～

- ・奈良時代は、聖武天皇の仏教信仰で国を良くしようという考えから、仏教の教えが影響を留めていたため、仏教勢力を抑制し律令政治を再建したかった。

～天皇家の家系図から～

- ・天武天皇系の勢力が大きい奈良を離れたかった。（この頃は、藤原家がはじめる家柄の影響が大きかった）

解答例提示・まとめ

各グループの発表と意見交換が済んだところで、解答例を提示する。

加えて、今回の内容のまとめを通じて今後の学習にどのように応用させることができるのかを明示する。

内容をまとめる際には、各グループが作成したデジタルノートの URL を回収し、教員が電子黒板やプロジェクターで投影しながら簡単な講評や各グループ発表内容の添削、補足事項の解説を行う。

step6

【宿題】

①各班からの感想やアドバイスをもとに

- ・今回の発表の改善点
- ・次回の発表に活かしたいことをまとめてみよう！

②政治の中心にあった鎌倉幕府が置かれた場所について、次の資料などを参考にしながら、読み取れることをまとめてみよう！

宿題

グループに寄せられたフィードバックシートを読み込んだ上で、考察や発表における改善点を記述することを宿題として課す。

さらに、政治の中心にあった鎌倉幕府が置かれた場所について考察するための資料を提示し、個人で授業同様の調査とまとめを行うよう指示する。

2 点目の宿題は、step3 と同様にデジタルノートにまとめさせて URL を回収するか、デジタルノートを PDF 化してファイルふせんなどの形で提出させる。

step7

★インドネシアの首都移転（2045年予定）について

- 移転の理由やインドネシアの現状を調べよう！
- 本日の授業テーマである歴史上の遷都と現代の首都移転との、共通点や相違点について考えてみよう！

★出典★
日テレNEWS
【インドネシア】ゴミ山・水没進むエリアも…ジャカルタは“限界”「人類史上最大」首都移転 日本企業にも期待

参考・補足

インドネシアが2045年までに首都移転を完了させる予定であることを紹介し、その理由や現状について調べさせる。その上で、歴史上の遷都と現代の首都移転における共通点や相違点について考察させる。

YouTube 動画「【インドネシア】ゴミ山・水没進むエリアも…ジャカルタは“限界”「人類史上最大」首都移転 日本企業にも期待」の URL
(<https://www.youtube.com/watch?v=hbp5jX2kUQs>) を貼り付けたリンクふせんを共有する。
理由や現状の調査、考察については、やはり本授業と同様にデジタルノートにまとめさせ、教員への提出を促すとよい。